

## □ 要請番号 (JL51218B23)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	A101 コミュニティ開発		個別	交替 2代目	2年	・2019/1 ・2019/2

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

雇用・社会福祉省

## 2) 配属機関名 (日本語)

ボイス・オブ・ピープル・ウィズ・ディサビリティ・ガーナ  
NGO

## 3) 任地 ( ボルタ州ホ市 ) JICA事務所の所在地 ( アクラ )

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バスで 約 5.0 時間 )

## 4) 配属機関の規模・事業内容

2009年に設立された障害者による障害者のためのNGOで、障害当事者とその家族のエンパワメントを支援する組織。現在ボルタ州内に約50の自助グループがあり、1000名以上の障害者および知的障害者とその家族がメンバーとなっている。自助グループの能力及び組織強化への支援に加え、地方行政実施機関における障害者の参画への働きかけを通じて、行政や各関係セクターとの関係を構築しながら、ガーナ社会における障害者理解促進のために活動をしている。年間予算は約600万円で、ガーナ国内のNGO組織の資金援助が入る。ドイツNGOのボランティアも不定期に活動している。2018年3月まで前任JVが活動していた。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

ボルタ州に約50ある自助グループの持続的運営及び能力強化を図るため、常に巡回支援を実施する必要があり、慢性的な人材不足が課題。加えて、精神疾患患者アルコール依存症患者への支援プロジェクトをはじめ、自助グループのニーズに対応した様々なプロジェクトを抱え、プロジェクトを効率的に運用支援する必要性がある。現在活動中の初代JV(青年海外協力隊)は、このプロジェクト活動を支援し、同僚NGO職員の補助を実施している。引き続きボランティアからの助言を期待されて後任が要請された。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

地域の人びとや障害者の実態を調査し、以下の活動を行う。

- 1.配属先が推進するプロジェクト活動に帯同し、自助グループを巡回し支援する。
- 2.政府機関との障害者支援のための会議等へ参加し、現状報告及び平等社会の実現への提案活動を補助する。
- 3.新規プロジェクトの計画に際し、ガーナ国内の資金支援団体NGOへ資金援助のためのプロポーザル作成を補助する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC4台、執務机、デジタルカメラ、プリンター、コピー機、スキャナー等

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

代表者(30代、男性、経験10年、障害有)  
同僚(20-40代、男女6名、含む障害者2名)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

**【資格条件等】**

[免許]： ( )

[学歴]： ( ) 備考：

[性別]： ( ) 備考：

[経験]： ( ) 備考：

[参考情報]：

- ・ 障害者との活動経験(1年以上)

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]： (サバナ気候) 気温： (25～35℃位)

[電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (不安定)

**【特記事項】**